

廃棄物・リサイクル原料中の 有価金属の高精度分析

High-precision analysis of the Valuable metal



※写真はPC基板

私たちは、非鉄製錬会社（銅、鉛、亜鉛製錬会社）の分析部門として、有価金属、貴金属を含む原材料の高精度サンプリング、前処理及び分析技術を保有しております。

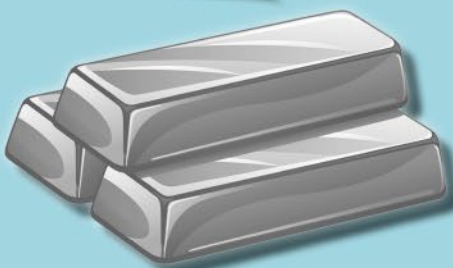
廃棄物、廃基板等の有価金属分析でお困りの方は、ぜひ私たちにお問い合わせ下さい。

※基板1トン当たり…



金 = 100 g/t の場合
基板1トン当たり

¥500,000



銀 = 1,000 g/t の場合
基板1トン当たり

¥70,000



銅 = 20% の場合
基板1トン当たり

¥100,000

詳しくは、裏面をご覧ください。



株式会社 産業公害・医学研究所 八戸分室

廃棄物・リサイクル原料中の有価金属の高精度分析

家庭の一般ごみ、産業廃棄物等の焼却設備及び溶融設備（清掃工場とも言われている）から回収される、焼却灰、飛灰、溶融メタルなどの中には、亜鉛、金、銀、銅などの有価金属が含まれています。

また、パソコン、携帯電話等の家電製品廃棄物中（電子回路基板）には、別名都市鉱山と言われているほど、金、銀、銅、パラジウムなどの有価金属が多く含まれています。

これらの廃棄物から有価金属を回収し、有効活用することは、天然資源の枯渇が懸念される中、地球環境保護のためにも非常に重要なことです。

廃棄物中の有価金属は、これらの品位を分析し、分析値から売買価格を決定しています。

パソコン基板中の金、銀、銅品位の例をあげますと、金 = 100 g/t、銀 = 1,000 g/t、銅 = 20 % であり、基板 1 t 当たりの金額に換算すると、金 = 500,000 円、銀 = 70,000 円、銅 = 100,000 円になります。

廃棄物内の有価金属は、多くの場合不均一に分布しており、分析試料のサンプリング、試料前処理方法及び分析方法を誤ると、全体の平均品位とかけ離れた分析値となる恐れがあり、売買価格決定の際のトラブルの原因になります。

弊社は、非鉄製錬会社（銅、鉛、亜鉛製錬会社）の分析部門として、有価金属、貴金属を含む原材料

の「高精度」サンプリング、前処理及び分析技術を保有しているため、日本全国の清掃工場、リサイクル業者殿から廃棄物中の有価金属分析を受注しており、分析結果についても高い評価を得られております。

廃棄物中の有価金属の分析にお困りの方、高精度サンプリング、分析にご興味のある方は、ぜひ弊社にお問い合わせ下さい。

清掃工場からの有価金属含有物の回収フロー

一般ごみ、産業廃棄物 → 清掃工場 → 焼却・溶融処理 → 焼却灰・飛灰・溶融メタル

廃家電製品からの有価金属回収フロー

廃家電製品 → リサイクル業者 → 選別（基板、CPU 等） → 非鉄製錬工場 → 有価金属回収（金・銀・銅等）

有価金属含有物の分析フロー（電子回路基板の場合）

基板 → 破碎 → マット融解（均質化） → 微粉碎 → 乾式・湿式分析 → 分析結果報告

金・銀の乾式分析フロー

試料 → 融解（1,000℃） → 金・銀含有鉛回収 → 灰吹き（鉛分離） → 金・銀重量秤量

青い空、緑の大地、明日の夢を創造る。

株式会社 産業公害・医学研究所 八戸分室

青森県八戸市大字河原木字浜名谷地76

TEL：0178-28-9424

FAX：0178-28-8654

<http://www.sankouken-chemical-labo.jp>